

血液が伝える すい臓のSOS



すい臓がん早期発見の可能性

アポA2アイソフォーム血液検査

「アポA2アイソフォーム血液検査」では、
臨床研究参加をお願いしています。

※血液検査に加えて、画像検査、病理検査などを行う場合もあります。※「アポA2アイソフォーム血液検査」はオプション検査（有料）となります。

すい臓がんの
リスク因子

出典：膵癌診療ガイドライン 2025年版 一部抜粋

すい臓がん
の家族歴

糖尿病・
肥満

喫煙・飲酒

すい疾患

気になる方、
まずは
血液検査
から



さらに詳しい情報は、
こちらの動画をご覧ください。



検診データを用いた効率的な膵がん検診法の確立のための多施設共同研究 ～臨床研究参加のお願い～

血液検査による膵がん検診法の確立に向けて

1 目的

膵がんを見つけることはとても難しいです。
そのため早期に発見することが大切です。

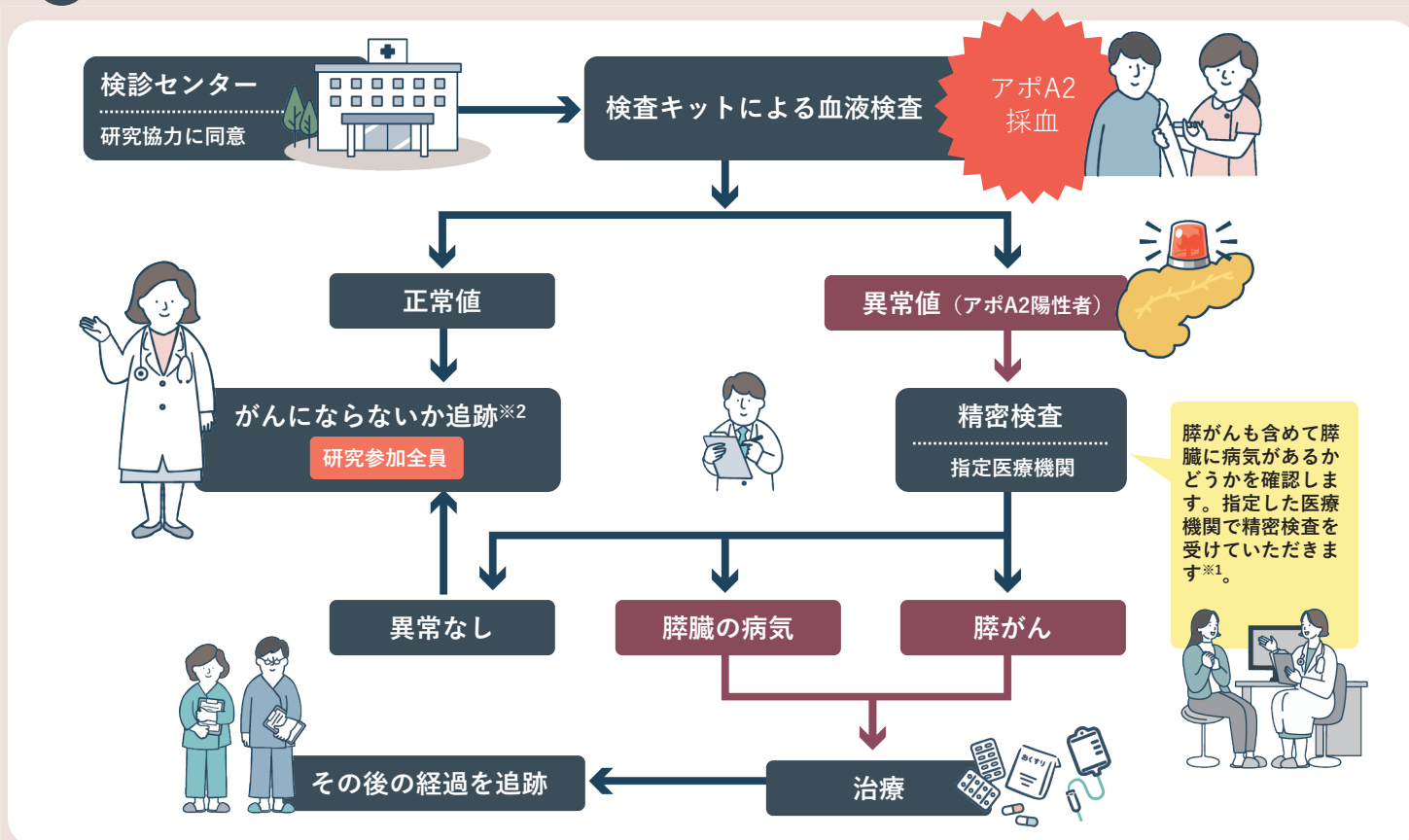
血液中のバイオマーカー（指標）があれば膵がんを早期発見できるかもしれません。最近、アポA2アイソフォーム血液検査が膵がんの診断補助として厚生労働省から承認されました。
今回の研究では、アポA2アイソフォーム検査が膵がん検診でも役立つかどうか確かめます。ご協力をお願いします。

2 対象

健診機関でアポA2アイソフォーム検査をご希望される方で、研究にご協力いただける方



3 方法 アポA2アイソフォーム検査を受けていただきます。



※1 アポA2アイソフォーム検査が陽性になったとしても、全員に膵臓の病気があるわけではありません。

※2 がんや他の病気の発症、その後の状況などについて追跡調査します。

公益財団法人北海道対がん協会
(北海道札幌市東区北26条東14丁目1-15)

会長 加藤 元嗣
E-mail office@hokkaido-taigan.jp

日本医科大学先端医学研究所
(東京都文京区千駄木1-1-5)

生体機能制御学部 本田 一文
E-mail bioregulation.group@nms.ac.jp

